

安田支所管内より

手島家に福が舞い込んできた!?

福くん(7)

飼い主：手島 英里さん

元々猫を飼っていた手島家ですが、ひょんなことから長男の有策さんが柴犬好きで突然連れて帰ってきたのがきっかけで家族としてお迎えしました。名前の由来は、手島家に福が来ますようにという願いを込めて「福」と名付けたそうです♪ 猫と一緒に添い寝する福くんの姿がとってもキュートですよ♥

普段はおっとり系であまり家族以外に興味のない福くんですが、夏になると毎日近くの安田川に浸かるのが日課です！ 散歩中に川に入らせてもらえない日があるとお家まで帰ってくれないんだとか！

飼い主の英里さんは「頑固な所や無愛想な所もあるけど時々尻尾を振って見せてくれる顔がとっても可愛いんです」と家族の愛をたっぷりうけて幸せに暮らしています！



安田地区

から こんにちは
今月の〇〇 気になる人

赤野事業所管内より

さとふさコンビをよろしくね♥

左から 近藤 里子さん(63)

岡村 ふさこさん(72)

地域の敬老会の余興で出会ったという里さんとふさ子さん。その後、意気投合して県内で余興踊りを始めて12年の名コンビです！

取材に訪れたこの日は、はっぴを着て歌謡曲の「河内おとこ節」の余興を行った時の衣装で登場してくれました！ なんと、衣装やネタは全て自分達で作っているんだそうです。白鳥踊りやどじょうすくい動画を見せてもらうと、会場に2人が出た瞬間から場内からは「ぎゃー」と大笑いに包まれて、車いすの方も腰の曲がった方も背筋がピンと張りまるで別人に！

敬老会に参加していた方からは「お腹の底から笑える！」「あんたらを見るのが楽しみ！また来年も来てね」と、さとふさファンが絶えません♪

里さんとふささんは「施設の人がみるみる元気になり喜んでくれるのが活気に繋がっています」と満面の笑顔で話してくれました！

普段はナス農家の2人。これからも地域を笑顔に元気にしてくださいね♪



私は多肉植物のとりこ

吉村 澄江さん(69)

多肉植物を中心に色々なお花を育てている澄江さんのお庭。玄関を出てすぐの庭や外の外壁にはおよそ300個の鉢がずらりと並んでいます。

20年前にテレビ放送(趣味の園芸)を見始めてから毎月欠かさず本を買って色んな草花を集めて大切に育てています。そんななかでも一番惚れ込んだのが多肉植物でした。草花にはない不思議な形の花を咲かせたり、変わった葉っぱの模様や形がたくさんあるのが魅力だそう。薄化粧や熊童子や星美人など今まで集めた多肉植物はなんと150種類にも！ 家で使わなくなったコーヒーカップや醤油さしを鉢にリメイクしたり、自分で株分けや差し木をして増やしているそうです！

澄江さんは「多肉植物にとって夏は過酷な時期なのでお手入れも倍大変。今日の取材のためにお手入れを一生懸命行いました。これからは、今まで集めた多肉植物をもっと上手に育てて友達にプレゼントしたり、交換するのが今の夢なんです」とキラキラした目で話してくれました。

奈半利支所管内より



吉良川事業所管内より

山の中で13種類300匹のメダカと暮らす幸せな日々

ビオトープとメダカ

飼い主：谷口 敦さん

3年前にユーチューブでビオトープを見たのをきっかけに、自分で常緑樹や赤玉に数匹のメダカを入れて素敵なアクアリウムを創り上げた敦さん。以来、山の傍に家がある谷口家では山から湧き出た水でビオトープやメダカを育てているようで、卵を産んで繁殖させ続けて今では13種類300匹ものメダカが元気に暮らしています！

メダカというと一般的な色の薄い見た目を想像してしまいがちですが、谷口家には体が綺麗な青色のドラゴンブルーや真っ黒の体のオロチ、角度によって色が変化する緑光半月など珍しい見た目や色をしたレアメダカがたくさんいるんです！

今では変わった品種のメダカをお祭りやイベントにも販売しているそうです♪ 敦さんは「メダカは種類が多くて品種によって形や色などが変わっているので見ていて飽きない。あと5種類は欲しい品種があるのでこれからも大切に育てたい」と笑顔で話してくれました。



オロチ

ドラゴンブルー

緑光半月

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



4年ぶりの開催となった検討会の様子

1 安芸営農経済センター

安全・安心・価値のある 青果物出荷を

J A高知県安芸地区は7月28日、安芸市で「令和5年度青果物販売取引検討会」を開きました。コロナ禍による自粛が続いた中、4年ぶりの開催となりました。

園芸部役員や生産者、JA役職員の他、行政担当者、市場関係者ら108人が出席し、来シーズンの生産や販売への取り組みを報告。挨拶では同地区の川竹壽栄常務が「今後も系統出荷品の販売拡大を目指し、生産者とJAと市場がWin-winとなり、農家手取りの増大となるよう取り組みたい」と抱負を述べました。

「これからの食を担うJAとして、高知県の食の安全・安心・価値のある青果物出荷に努めたい」と呼びかけました。

検討会では、同JAからナスなどの8品目における本年度の販売高、重点課題や系統出荷品の販売拡大を目的とした品目宣伝の経過など次年度を含む取り組みを報告。市場関係者からは品目別情報や販売強化策の報告がありました。

参加した生産者から「地方輸送が課題となる2024年問題は今後どのように対応するのか」「インバウンドで外国人が増えているが高知県の野菜の価格は上がるのか」など多くの質問がありました。



ナスの定植をする樋口専務◎と丸田さん

2 安芸営農経済センター

アグリード土佐あき8年目へ 新品種「PCお竜」実証栽培開始

（株）アグリード土佐あきは8月26日、8年目となるナスの定植を行いました。

令和5年度は生育が順調に進み、10アール当たりの収量が目標の20tを上回りました。令和6年度も33・6アールの研修ハウスで同20t以上を目指します。

同日は、JA役職員や地域の生産者ら20人がナス苗を定植しました。現行の土佐鷹と慎太郎の品種に加えて、ナスの新品種であるPCお竜（単為結果性品種）を植付し実証栽培を開始しました。

同法人の社長でJAの川竹壽栄

常務は「日本一の生産量を誇る安芸地区では、昨年から単為結果ナスの栽培が急拡大しており、栽培技術の確立が急務となっています。実証栽培を通じて栽培技術確立させ、生産者部会や研究会等を通じて広く生産者にフィードバックし農業所得の増大に貢献したい」と強調します。

今後も同法人では、ハウス環境データの新しい通信方法であるデータ連携基盤「OPクラウド」「SAW ACH」を導入し、気象、環境、出荷データをリアルタイムで把握し、生産性の向上に繋げます。

3 吉良川事業所 「ぼたナス最盛期」 焼きナスで食べて



ぼたナスと顔の大きさを比較する谷口さん

室戸市吉良川町の日南地区で8月上旬、「ぼたナス」の収穫が最盛期を迎えました。今年は適度な雨と晴天が続き収穫量も多く品質は上々だといえます。収穫は10月末まで続きます。

ぼたナスは、柔らかい身とろりとした食感が特徴です。7月上旬から収穫を始めた谷口精作さんと律子さんは、「ほどこよい甘みと、とろりとした食感をご家庭で楽しんでほしい。焼きナスがおすすすめ」と呼び掛けました。

キラメッセ楽市や地元のスーパリーなどで販売しています。

4 安芸ユズ加工場 目指せ！！ 青ユズ消費拡大



「青ユズをもっと知ってもらいたい」と収穫に励む千光士さん

J A高知県安芸地区では生産量日本一を誇る青ユズの収穫が始まっています。安芸ユズ加工場では、昨年よりやや少ない約20万玉の出荷を予定しています。今年は7月上旬から晴天が続く、適度に雨が降ったこともあり、例年と比べて実の肥大や品質は上々です。

青ユズは、成熟していないユズの若い実で、黄玉のユズにはない爽やかな風味が特徴。東京や名古屋に出荷されるほか、認知度向上を目指し、今年から初めて中国地方にも出荷されます。

5 吉良川事業所 新イモの ほくほく感を楽しんで



「西山きんとき」の出来を確認する細松さん

室戸市吉良川町の西山台地で、「サツマイモ」土佐紅の収穫が最盛期を迎えました。今年は適度な雨と晴天が続く品質は上々だといえます。収穫は10月末まで続く見込みです。同部会は、

日当たりと水はけの良い肥沃な赤土で育ったサツマイモを、「西山きんとき」のブランド名で販売しています。

柔らかい皮とほくほくとした食感が特徴で収穫後に貯蔵熟成し、糖度が増したものを翌年5月頃まで出荷していきます。

細松卓也さんは、「今の時期しか味わえない新イモのほくほく感を楽しんでもらいたい。天ぷらで食べるのがおすすすめ」と呼び掛けます。

6 地区本部 夏の思い出！ 親子ちゃぐりんフェスタ



3年ぶりの親子ちゃぐりんフェスタの様子

8月5日、3年ぶりに「親子ちゃぐりんフェスタ」を開き、児童と保護者が参加しました。

工作作りでは児童がソルトペインティングに挑戦。それぞれ好きな絵をダンボールに貼った画用紙に描き、ポンドでなぞった部分に塩をかけて色を付け可愛い作品が完成しました。

食農クイズでは野菜やお米などのクイズを行いました。その他夏ならではの氷やバーベキューなどを満喫し、楽しい夏休みの思い出ができました。

次回は9月30日、5月に植えたお米の稲刈りとサツマイモの収穫体験を予定しています。

えいのう

役立つ！
得する！
情報

栽培管理

ナス



安芸営農経済センター
営農指導課
芸西ブロック
岡村 拓美

病害初発の時期です。青枯病やナスフザリウム立枯病が発生した場合は、根元から切り取り、ハウス外に持ち出して適切に処分しましょう。

【灌水・追肥】
摘芯までは成長（葉面積の増加）や着果（花）数の増加に合わせて灌水と追肥を増やします（ハウス野菜栽培管理2よみ資料12-12参照）。10月の1ヶ月当たりの施用量は10a当りチッソ成分で6kgを目安にしましょう。

【整枝・誘引・光環境】
主枝の摘芯は畝上12m（9〜10節）前後の高さで行います。第1分枝下の葉は、第1主枝の生長点が8節目になった頃から2〜3回に分けて摘葉し、本葉は黄化した葉や病害葉を除去しましょう。赤果、青べた果の発生防止のため、二重内張り

【病害虫防除】
アザミウマ類やコナジラミ類、す

すかび病、ナスフザリウム立枯病など病害虫の発生に注意し、ハチや天敵の導入を考慮して薬剤防除を行いましょう（資料7参照）。ナスでは近年、フタテンミドリヒメヨコバイやタバコハコミハムシの発生が多く見られていますので、適期防除を行いましょう。

【温度管理】
夜温は最低実温12℃を確保します。12℃を下回り始める11月までは加温機の点検・送風ダクトの設置を行いましょう。

【CO₂管理】
換気量が少なくなり始める11月頃から施用できるようにCO₂発生機の点検やダクトの設置を早めに行い、濃度は400ppmを下回らないように施用しましょう。

摘果・病害虫防除

カンキツ



安芸営農経済センター
営農指導課
山影 学

温州みかんやユズでは収穫間近となりました。最後まで品質向上を目指し、最終の摘果や病害虫防除に努めましょう。

【仕上げ摘果】
仕上げ摘果は収穫果実の外観や品質の向上を目的とします。樹冠上部は軸の太い果実を樹が暴れない程度に摘果します。小玉果と出荷に向かない果実を落とすことで効率的に作業ができます。

【夏秋梢の管理】
ボンカンや土佐文旦などでは、かような病の病斑のついた夏秋梢を除去しましょう。夏秋梢処理の方法としては、

- ① 垂直に立ち上がった強い枝は樹形を乱すので基部から切る。
- ② 斜め上や水平の夏秋梢を予備枝として利用する場合は、輪状芽（春枝と夏枝の境）を残して切る。
- ③ 弱い夏秋梢は輪状芽の下の春枝まで戻って切る。
- ④ 樹冠拡大を目指す場合は、芽の充実したところで切り返します。

図 夏秋梢の処理方法



となるので必ず施用しましょう。ユズでは10月下旬〜11月上旬、ボンカンでは11月上旬〜11月中旬までに栽培層基準と樹勢に応じて施用量を調整してください。

【病害虫防除】
黒点病、ミカンハダニ、カメムシ類については発生に注意し、早めに薬剤散布を行いましょう。

特に、近年温暖化の影響でこの時期に幼木へのミカンハダニの発生が多く見られます。葉の吸汁被害が大きいため、冬季の落葉を助長するので防除を徹底しましょう。また、豊作年は着色が早い場合、ハナアザミウマが大量に発生することがあるので、注意して下さい。

防除薬剤は、栽培層を参考に防除を行ってください。

設備・機械、器具の管理について

振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

谷岡 賀子

J-A高知県安芸地区では、「よりよい農業を実践する」ためにGAPの取り組みを推進してきました。

その内容は、農業を持続するために必要なものとして、5つの重要な項目で構成されています。今回は、その中の「労働安全」に関して詳しく説明します。

「労働安全」は、事故を防ぐための取り組みで、施設・設備・機械類等の管理や安全な使用、並びに事故の防止などが求められています。

機械の管理（点検の重要性）

農業では、農業用機械を利用する場面が多く、点検等を怠ると機械が不具合を起こします。作物の生育に影響を及ぼしたり、時には生命の危険につながる事故が発生します。農業経営面からも機械のトラブルによる費用の発生や使用年数の短縮、売上の低下が考えられます。これらの機械の不具合や費用の発生等を防ぐためには、定期的な点検や清掃が欠かせません。

暖房機の点検・整備・清掃による故障の予防と暖房効率低下の防止

① A重油を燃料とする暖房機では、燃料に含まれる不純物が燃焼後にカスとなり、缶体と呼ばれる燃焼室等に溜まります（図1）。カスが溜まると熱効率の低下やバーナーの不完全燃焼の要因となり、事故や故障の原因になります。このため、栽培終了後や使用前など、年に1度の缶体の清掃を勧めています。

② 燃料を噴射するバーナーノズルは使用を重ねると、摩耗して噴射量が増えたり、すすなどによるノズル先端の汚れが燃焼を妨げる等で燃費が悪くなります。また、缶体寿命も短くなる恐れがあります。

燃焼部周りは、トラブルを起こしやすい部分のため、部品交換や清掃などを定期的に行いましょう。

ただし、専門技術が伴う部分もあるため、専門家や販売店等に相談のうえ行いましょう。

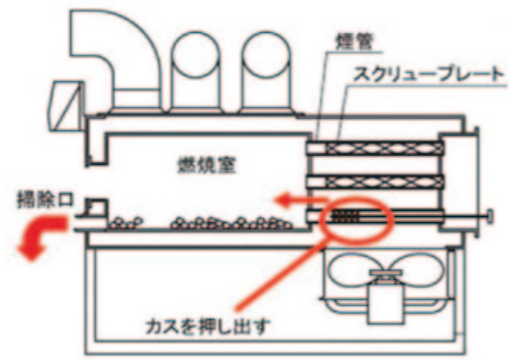


図1 燃焼カスの清掃

暖房機の運転前の確認

- ① オイルタンクに燃料がどの程度入っているか、配管からオイル漏れはないか、確認しましょう。
- ② 空気取り入れ口は塞がれていないか確認しましょう。
- ③ 温度センサーが正しく設置されているか確認しましょう。ダクトの吹き出し温度を感じると適正な温度維持が難しくなることも、運転・停止を頻繁に繰り返すと故障につながります。

取扱説明書の内容確認

各種機械・機器には、取扱説明書が添付されています。説明書には、本体の説明をはじめ、安全上の注意点や使い方、点検やお手入れ方法などが記載されています。使い慣れた機械でも、誤った使い方をすると事故（最悪、死亡）やケガ等につながります。想定される注意事項についても記載されていますので、取扱説明書の内容を確認してください。

販売店や取扱店によっては、取扱説明書やガイドブック、動画などをインターネット上に掲載しています。「うち農業ネット」の農業技術情報にも省エネ対策について掲載していますので参考にしてください。
<https://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/>

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

今年の夏は格別暑い気がします。青ゆずのレシビを見て、我が家の青ゆずを取ってきて（庭に1本だけある！）おそうめんに添えてみました。ちょっとだけ涼しさを感じました！

（あき支所・65歳）

▼お家に青ゆずの木が成っているのが羨ましい！
早速、レシビを見て、青ゆずのおそうめんも作って下さりありがとうございました。輪切りにしてうどんの上に乗せても涼しさを感じられるかも？涼しさを感じられるレシビが他にもあればどしどし教えてください！
室戸を全身で感じられる直販所！「道の駅キラメッセ室戸」楽市。娘が室戸に嫁いでいる関係で時々キラメッセで買ってきてもらうのですが、そこで売られている西山きんときが本当に美味しくてはまってしまいました。今度行くときは手作りジェラートも味わってみたいものです。

（あき支所・64歳）
▼海の潮風と暖かい気候の西山台地で育てられた西山きんとき、甘さとほくほく感がたまりませんよ！ジェラート売り場では期間限定で西山きんときを使うたお芋のジェラートもあるんだとか！
内容が充実しているので2世代の家族で回し読みしています。

（羽根事業所・79歳）
▼なんとつ！2世代で読んで頂いているんですね！いつも「こうぐり」を愛読していただきありがとうございます！安芸地区管内の事だけでなく地区外の情報も掲載していますのでチェックしてみてくださいね！これからも盛り沢山の内容になるよう取材をさせていただきますのでよろしくお願いたします。

（恒石）
生まれの日、結婚の日、お葬式の日など自分のために泣いてくれる日は数少ないなか、結婚式だけは皆から愛されていることを感じられるたった1回きりの記憶に残る大切な日なんだな〜と感じることが出来る素敵になりました。

広報のつぶやき

先日、友人の結婚式に参列させて頂きました。高校時代の友人の晴れ姿に、私含めて涙を浮かべて嬉しそうに見守っている周りの姿を見てすごく幸せな気持ちになりました。

（恒石）
生まれの日、結婚の日、お葬式の日など自分のために泣いてくれる日は数少ないなか、結婚式だけは皆から愛されていることを感じられるたった1回きりの記憶に残る大切な日なんだな〜と感じることが出来る素敵になりました。



（東洋支所・77歳）

▼夏らしい絵ハガキありがとうございます。向日葵や水遊びをする子供の様子から涼しさが伝わってきていいですね！

令和5年度 JA高知県 あき・あい・あい収穫祭開催のお知らせ

- JA女性部：愛情たっぷりグルメ
- キッチンカー
- 餅投げ
- 金魚すくいコーナー
- お菓子拾い
- 農産物品評会
- 営農コーナー：お茶販売、柑橘販売、花の球根販売 などなど・・・



その他にも沢山のイベントを準備しています！ぜひお越しください！！

日時 11月18日（土）午前10時～午後3時
※雨天決行

場所 JA高知県あき支所内

お問合せ先 JA高知県安芸地区企画組員課
TEL0887-34-1515

主催 JA高知県農業協同組合安芸地区
※諸事情によりイベント等は変更になる場合があります。

近隣のパチンコ店ディーポやヤマダ電機等、会場駐車場以外への駐車はご遠慮ください。

税務相談日
令和5年10月18日（水）

会場 あき支所3階

時間 10：00～16：00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組員課 0887-34-1515